

可動式日除け

取扱い説明書



で使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しく で使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法な どの重要な内容を記載しております。

ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目 次

■重要なお知らせ	1
■重要なお知らせ	2
■安全のために特に注意していただきたいこと	
注意······	
■操作方法 (彩鳥CR型·C型·S型·L型、彩樹A型) ······	
●手動式	
●電動式/リモコン式····································	
●電動式	
●リモコン式	
■操作方法 (彩樹B型) ····································	
●スクリーンの開閉/彩樹B型····································	
●ロープ操作/彩樹B型····································	
■操作方法 (彩鳥CR型·彩樹B型) ····································	
●スクリーンの固定/彩鳥CR型・彩樹B型····································	
■製品が動かない場合	
■器品が動かない場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●商品の点検····································	
●商品のお手入れ····································	
■商品保証について	[()

重要なお知らせ

--- ご使用の前に ------

●安全のために、必ずお守りください。

「可動式日除け」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「可動式日除け」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先窓口		
商品全般	お買い求め工務店・販売店又は トステム(株) お客様窓口 TEL: 03(3638)8181		

安全について

※この章では、「可動式日除け」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

警告用語の種類と意味

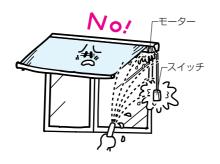
●この取扱い説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階 に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)に したがってください。

警告用語	意味	
▲注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う 危険又は物的損害の発生が想定されます。	
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器 の損傷・故障などにつながる場合があります。	

安全のため特に注意していただきたいこと

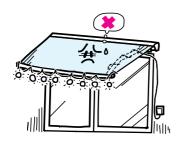
(安全のため、必ずお守りください)

●電動の場合、モーターやスイッチなど ●前枠やキャンバスに、ものをぶら下げ 電気関連部分に水をかけないでください。 たり荷重をかけたりしないでください。 感電・漏電のおそれがあります。 落下・破損のおそれがあります。





- さい。感電・漏電のおそれがあります。
- ●製品に電気コードを巻付けないでくだ
 ●豪雨や積雪が予想される場合は、キャン バスを巻取っておいてください。落下・ 破損のおそれがあります。

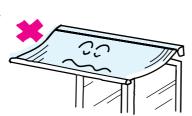




▲ 注 意

- ●手動式の場合、キャンバスはたるみなく張ってください。
- ※キャンバスのたるみが直らず水がたまってしまう場合は、必ず購入先に連絡し、 直してもらってください。多量の水がたまると製品が落下するおそれがあります。
- ※製品に水分がたまったままの状態で操作すると、一度に多量の水が流出します。 通行人や品物など周辺にかからないようゆっくり操作してください。







- ●スクリーンにぶら下がったり、荷重 ●スクリーンの固定は、ピンと張った状 をかけたりしないでください。落下・ 破損のおそれがあります。
- 態で限度テープが見えない範囲内で 行ってください。範囲外で行った場合、 製品破損につながります。



- お願い ----

※強風(10m/秒以上)のとき、又は突風が予 想されるときはキャンバス・スクリーン を巻取ってください。あおられて破損の おそれがあります。



■地上における風速の目安

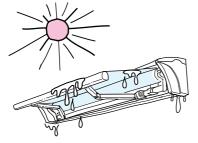
※突風の目安ではありません。

風圧(m/秒)	現象
8	葉のある低木がゆれはじめる。池や沼の水面に波頭が立つ。
10	大枝が動く。電線が鳴る。かさがさしにくい。
13	樹木全体がゆれる。風に向っては歩きにくい。
15	小枝が折れる。風に向っては歩けない。(小型台風)

·お願い --

※雨や雪・結露など、製品に付着した水 分が凍結している場合は、溶けるまで 操作しないでください。故障の原因に

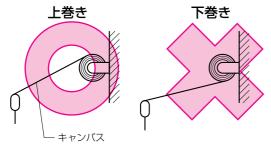
なります。



※雪や落ち葉などがキャンバスの上に積 もってしまった場合は、必ず取除いて から巻取ってください。故障の原因に



※手動式の場合、キャンバスを下巻きに しないでください。正常に巻取れず破 損の原因になります。(操作方法参照)



※スクリーンの開閉操作は、スクリーン ハンドルにフック棒などを引っ掛け、 スクリーンが水平になるようにゆっく り行ってください。斜めに行うとスク

リーンの巻乱れが ミ 生じ生地の消耗に つながります。巻 乱れが生じた場合 はいったん引出し、 再度巻取ってくだ さい。



※夜間や留守の場合は、必ずキャンバス・ スクリーンを巻取っておいてください。 気象の変化などで故障するおそれが

あります。

※雨などでキャンバス・スクリーンが濡 れた場合は、天気の良い日に開いて乾 かしてください。カビの発生や汚れの 原因になります。



※キャンバス・スクリーンはこまめに お手入れしてください。汚れがひど いと生地の老化が早くなります。又、 キャンバス・スクリーンは3~5年を 目安に交換することをおすすめします。



※スクリーンを折り曲げた状態で強く押 しつけないでください。折りじわの原 因となります。

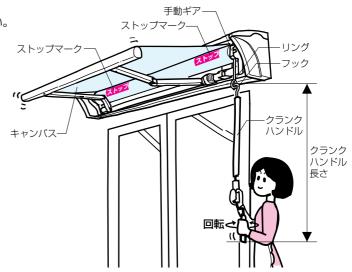
操作方法(彩鳥CR型·C型·S型·L型、彩樹A型)

手動式

①クランクハンドルのフックを手動ギアのリングに引っ掛け、手回しで開閉します。

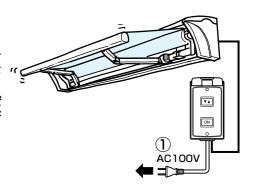
- ※クランクハンドルの長さは100cm・150cm・170cm・225cmを用意しています。
- ※キャンバスを全開せず途中で止めたままでも使用できます。
- ※操作しないときはクランクハンドルを外しておいてください。
- ※全開するときは、図のようにストップマークが見えたところで止めてください。出し過ぎた場合は、キャンバスがピンと張った状態になるまで巻戻してください。
- ※キャンバスを全部出しきった状態でさらに出す方に回すとキャンバスが下巻きになります。下巻きになると布が正常に巻けなくなり、破損の原因になりますので常に上巻きになっているのを確かめてください。





電動式/リモコン式

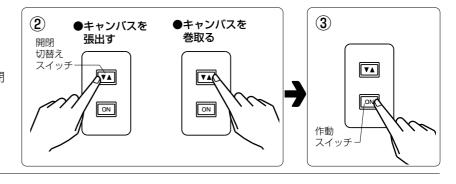
- ※センサー式の操作方法は、センサーセット内の説明書をご覧ください。
- ①電源プラグを、AC100Vコンセントに差込みます。(AC100Vコンセント以外には差込まないでください。)屋内配線と結線されている場合は、ブレーカーを "ら ONにします。
- ※連続開閉は、なるべくさけてください。5分以上連続開閉すると、モーターの安全装置が働き、開閉途中でも止まります。この場合は15分ほど休ませると再び動かせます。



電動式

スイッチ操作方法/彩鳥CR型·C型·S型·L型

- ②開閉切替えスイッチの▲又は▼を押します。
 - ▼…キャンバスを張出す
 - ▲…キャンバスを巻取る
- ③作動スイッチを押します。 押している間だけモーターが作動し、開閉 します。手を離すと止まります。

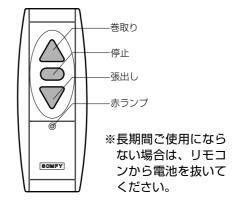


リモコン式

リモコン操作方法/彩鳥CR型·C型·S型、彩樹A型

- ②リモコンのスイッチを押します。
- ※リモコンの赤ランプが点灯しているとき、(5秒間) に電波が出ています。 赤ランプが点灯しなくなったら、電池を交換してください。
 - △ …キャンバスを巻取る
 - ◯ …途中停止する
 - ▽ …キャンバスを張出す
- ※リモコンに3Vのリチウムボタン電池 (CR2430型又はCR2032型) をセットしてください。(出荷時の電池はお試し用です。)
- ※リモコンの受信範囲を確認してご使用ください。
- ※リモコンに同梱のユーザーガイドをご覧ください。

■リモコン



リモコン操作方法/彩鳥L型

②リモコンを受信器に向け、 スイッチを押します。

開 …キャンバスを張出す

閉 …キャンバスを巻取る

停止 …途中停止する

※リモコンに単4マンガン乾電 池2本をセットしてください。 (付属の電池はお試し用です。

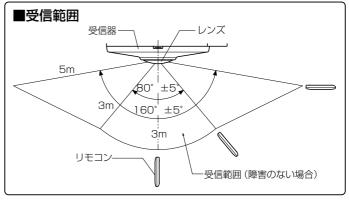
新しい電池をご使用ください。) ※受信器の受信範囲でご使用く ださい。

■光弗電力(電動士 /リエコン士)

■リモコン



※長期間ご使用にならない 場合は、リモコンから乾 電池を抜いてください。



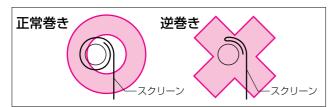
単位:W(ワット)

■消費電刀(電動式/リセコン式) 単位:W(ワット				. W (ワット)		
	間口	出幅				
		1.25m	1.5m	2.0m	2.5m	3.0m
彩鳥CR型	1.0間	130	_	_	_	_
彩鳥C型	1.5間	130	130	130	_	_
彩鳥S型	2.0間	130	130	130	_	_
彩樹A型	2.5間	130	130	130	_	_
彩鳥L型	1.0間	150	_	_	_	_
	1.5間	150	150	150	_	_
	2.0間	150	150	150	150	180
	2.5間	150	150	150	180	180
	3.0間	_	150	180	180	190
	3.5間	_	150	180	190	190
	4.0間	ı	180	180	190	250
	4.5間		180	190	190	250
	5.0間	_	180	190	250	250
	5.5間	_	190	190	250	320
	6.0間	_	190	250	250	320

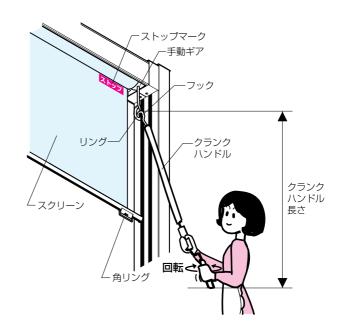
操作方法(彩樹B型)

スクリーンの開閉/彩樹B型

- ●クランクハンドルのフックを手動ギアのリングに引っ掛け、 手回しで開閉します。
- ※クランクハンドルの長さは標準100cmですが、他に150cm・ 170cm・225cmも用意しています。
- ※スクリーンを全開せず途中で止めたままでも使用できます。 ※操作しないときはクランクハンドルを外しておいてください。
- ※全開するときは、図のようにストップマークが見えたところで止めてください。



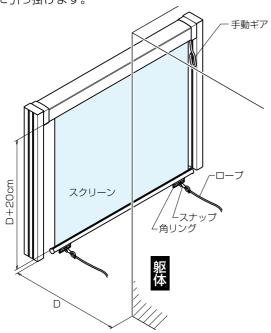
※スクリーンを全部出しきった状態でさらに出す方に回すとスクリーンが逆巻きになります。逆巻きになるとスクリーンが正常に巻けなくなり、外れ・破損の原因になります。



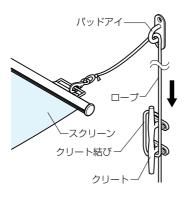
ロープ操作/彩樹B型

※ロープでスクリーンを横に張る場合の操作方法を説明します。

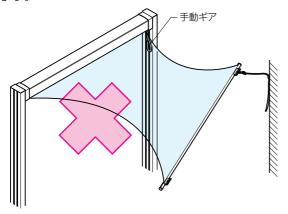
- ①スクリーンを張りたい幅より20cmほど多く出します。
- ②ロープ先端のスナップをスクリーン先端の角リング に引っ掛けます。



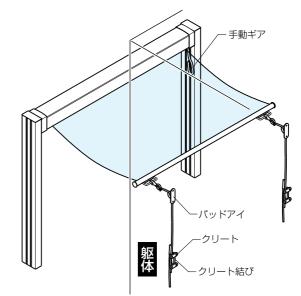
③パッドアイからクリート間のロープを下に引っ張り、 スクリーンを持ち上げます。

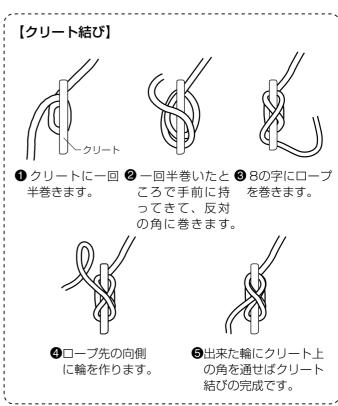


※スクリーン両側で均等な力で引っ張ってください。 ※片側のみ引っ掛け状態でのご使用はおやめください。 スクリーンが正常に巻けないなど、破損の原因になり ます。

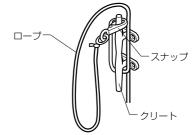


- ④引っ張ったロープをクリートに固定します。
- ※クリート結びをします。
- ⑤生地が左右均等にたわむように、ロープで調整してください。





⑥ロープを使用しないときはクリートにスナップをかけておきます。

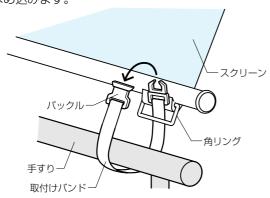


操作方法 (彩鳥CR型・彩樹B型)

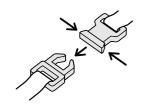
スクリーンの固定/彩鳥CR型・彩樹B型

手すりに引っ掛ける場合

①取付けバンドを手すりと角リングに引っ掛け、バックルをはめ込みます。



②外すときは、バックルの両端を押します。



フック金具に引っ掛ける場合

●フック金具のフックを起こし、スクリーンの角リングを 引っ掛けます。 _____/

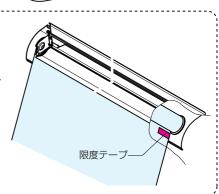


「埋込みフック金具に引っ掛ける場合」

●金具を持ち上げ、スクリーンの角リングを引っ掛けます。



● スクリーンを ピンと張った状態で限度テープ が見えた場合は、 見えない範囲に フック金具を固 定し直してくだ さい。

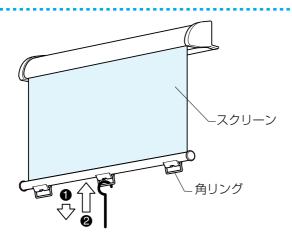


、スクリーンを上げるとき(彩鳥CR型)

①手すり、フック金具から、スクリーンを外します。

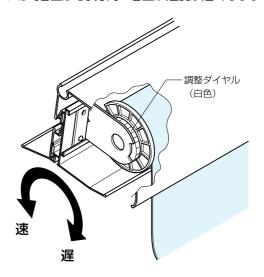
②スクリーン中央の角リングを持ち、スクリーンを少し引出し、ロックを解除させると巻上がります。

※スクリーンが巻乱れないようにゆっくり操作してください。 巻乱れは生地の消耗を早めます。



スクリーン巻上げ速さの調整(彩鳥CR型)

- ●調整ダイヤルを回します。
- ・スクリーンが [出ていく] 方向→巻上げ速度が遅くなります。
- ・スクリーンが [巻上がる] 方向→巻上げ速度が速くなります。



製品が動かない場合

●停電ではありませんか?

電源プラグが外れて いませんか? リモコンの電池切れ ではありませんか?



●開閉切替えスイッチを 正しく操作していますか?



●キャンバスが張出す範囲に 障害物などがありませんか?



●キャンバスの巻取り

部分に物がはさまって いませんか?



●5分以上連続開閉

しませんでしたか? (15分ほど休ませると 再び動かせます。)



お手入れ方法

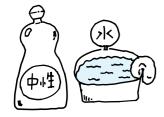
商品の点検

●定期的 (年一回程度) に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検し締直してください。締直してもガタツク場合は腐食のおそれがあ りますので、お買い求めの工務店・販売店又はトステム(株)営業所へご連絡ください。

商品のお手入れ

アルミ製品

●アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水 の影響を受け、腐食の原因になります。お手入れはなるべくこまめにしてください。



■お手入れ回数の最低限の目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	1年に2~3回
海岸地帯・工業地帯	1年に2回
市街地	1年に1~2回
田園地帯	1年に1回

■汚れが軽い場合:

●水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、から ぶきします。

■汚れがひどい場合:

- ①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ・ 砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤 が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。

キャンバス生地・スクリーン生地

- ●古くなったキャンバス生地・スクリーン生地は、早めに交換してください。強風・衝撃で破損しやすくなります。美観の観 点から、3~5年を目安に(保証値ではありません)交換することをおすすめします。
- ●キャンバス・スクリーンをお手入れする場合は、ぬらしたスポンジでふいてください。中性洗剤を使用する場合は、洗剤が 残らないようふき取ってください。(タワシなどの硬い物でこすらないでください。表面の樹脂加工がはがれます。)

ロープ

●ロープは消耗品です。ほつれてきたら早めに交換してください。

駆動機

●モーター・手動ギアは消耗品です。モーターは5000回開閉程度、手動ギアは3000回開閉程度を目安に交換することを おすすめします。(数字は保証値ではありません。)

お手入れ時のお願い

- ●洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。酸性・アルカリ性・塩素系薬品・ベンジン・シンナー・ トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗浄剤などはアルミ形材・ステンレス部品の腐 食や塗膜はがれ、キャンバス・スクリーンの変色・色あせを引起こしますので絶対に使用し ないでください。誤って使用した場合は、すぐに大量の水で薬品をよく洗い流してください。
- ●金属製ブラシ・金ベラなどは、表面の塗膜をキズ付け劣化を早めますので使用しないでくだ さい。



商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。 保証期間中に故障・損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取扱いの施工店さま、工務店さま、 販売店さま又は、当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

- ■保証者
- トステム株式会社
- ■保証の対象者
 - 住宅の所有者
- ■対象商品 ■保証期間

■保証内容

- トステムブランドで販売しているエクステリア商品 ※木製商品は除く
- 施工者より商品の引渡し日〈注〉から起算して2年間(電装部品については1年間)
- ただし、施工を伴わない商品についてはお客さまがご購入された日から1年間。
- 〈注〉商品引渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客さまへの住宅引渡し日とし、新築分譲住宅の場合は 建築主さまへの住宅引渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。
- 取扱い説明書・本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発 生した場合には、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

■免責事項 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管 理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、 中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食 など)
- ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④商品又は部品の経年変化 (使用に伴う消耗、摩擦など。木製品のソリ、干割れ、変色など) や経年劣化(樹 脂部分の変質、変色など) 又はこれらに伴うサビ、カビなどその他類似の不具合
- ⑤自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどの不具合
- ⑥環境が特に悪い地域、又は場所での腐食およびび不具合(例えば、海岸地帯での塩害による腐食、大気 中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス、アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異 常な高温・低湿・多湿による不具合など)
- ⑦天災その他の不可抗力 (例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、、火災など) により、 商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合
- ⑩引渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑩犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

[※]保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

[※]本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合 は、最寄りの当社支店・営業所にお問合わせください。

